



すべての子らに本の楽しさを

本が見つないだ縁 これからも



第42回 北海道子どもの本のつどい 札幌大会 2019年8月31日(土) 札幌市教育文化会館

日程

- 9:30 受付開始
- 10:00~10:10 開会式
- 10:10~11:45 ①基調講演 なかがわちひろさん
- 11:45~13:00 昼食とサイン会
- 13:00~14:00 ②私たちと子どもの本 団体会員紹介
- 14:00~15:30 ③北海道子どもの本連絡会総会 会員のみ



基調講演

講師 なかがわちひろさん(絵本作家・翻訳家)
「子どもの本の幸せ わたしの本たちの舞台裏」



会場

札幌市教育文化会館(札幌市中央区北1条西13丁目)
(札幌市営地下鉄東西線「西11丁目駅」1番出口から徒歩5分)

午前: 基調講演(1階: 小ホール)

午後: 昼食/サイン会/わたしたちと子どもの本/総会(3階: 研修室302)

参加費: 1300円

お弁当: 700円(任意申し込み/持ち込みOK)

主催: 第42回北海道子どもの本のつどい札幌大会実行委員会

北海道子どもの本連絡会

お問い合わせ hkodomonohon@gmail.com 0155-24-4942(TEL/FAX)

ホームページ <https://hkodomonohon.wixsite.com/renraku>

後援: 北海道教育委員会 北海道図書館振興協議会 北海道学校図書館協会

札幌市教育委員会

協力: 北海道立図書館

なかがわ ちひろ (中川千尋)

1958年生まれ。東京芸術大学卒業。

児童書を中心に翻訳者として活躍するとともに、作家・画家として絵本や童話作品を手がけています。

2004年 第9回日本絵本賞読者賞『天使のかいかた』(理論社)

2009年 第47回野間児童文芸賞 『かりんちゃんと十五人のおひなさま』(偕成社)

2012年 第17回日本絵本賞翻訳絵本賞『どうぶつがすき』(あすなろ書房)

文章を書いた絵本

『おたすけこびと』シリーズ(絵 ヨコセジュンジ 徳間書店)

『プリンちゃん』シリーズ(絵 たかおゆうこ 理論社)



作絵の絵本や童話

『のはらひめ』(徳間書店)『きょうりゅうのたまご』(徳間書店)

『めいちゃんの500えんだま』(アリス館)『ぼくにはしっぽがあつたらしい』(理論社)

翻訳

『ちいさなあなたへ』(文 アリスン・マギー 絵 ピーター・レイノルズ 主婦の友社)

『しずかに！ここはどうぶつのとしょかんです』(作絵 ドン・フリーマン BL出版)

『きょうりゅうたちのおやすみなさい』(文 ジェイン・ヨーレン 絵 マーク・ティグ 小峰書店)

『たくさんのお月さま』(作 ジェームズ・サーバー 絵 ルイス・スロボドキン 徳間書店)

『ふしぎをのせたアリエル号』(作 リチャード・ケネディ 徳間書店)

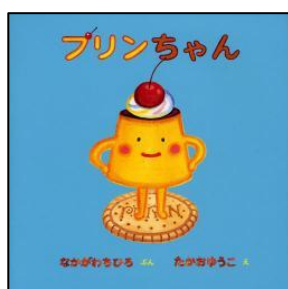
『きょうりゅうたちのおやすみなさい』

小峰書店



『のはらひめ』(徳間書店)

『プリンちゃん』(理論社)



『たくさんのお月さま』

徳間書店



『天使のかいかた』

(理論社)

昼食の時間に会場にて連絡会会員作家のサイン会も行います。

(参加作家は決定しだいホームページで告知していきます)

あべ弘土さんのイラストが使われたグッズ販売なども予定しています。

☆札幌地区子どもの本連絡会

第10回つどい札幌大会を機に1991年に発足。2000年6月に「連絡会のきまり」を作り、年1回の総会・会報「ジグソーパズル」の発行・隔月読書会・講演会・学習会を随時開催し、情報交換。学校図書館・図書館を支援しています。子どもの読書普及活動に取り組んでいる個人・団体の方、いつでも入会OKです。(榊京子)

☆日本児童文学者協会北海道支部

全国会員約1000名の日本児童文学者協会の北海道支部として、現在26名が所属。出版本や、創作児童文学、詩、随筆、研究、ルポルタージュなどなど、北海道に根を張って発信しています。個性の強い書き手集団!良い作品を生み出すために学び合い、高め合い、喜び合い、苦悩し合いながら、今日も書く!明日も書く!(千葉朋代)

わたしたちと子どもの本 13:00~14:00 (研修室 302)

☆ばらのおうち文庫

毎週木曜日、ばらのおうち文庫を開いて14年目、0歳~小・中学生まで集っています。第3木曜日の文庫は「作って遊ぼう!」、年間行事として「クリスマス会」「わくわく春のお話会」、各種講演会を開催。また、子どもの成長を見据え絵本・児童文学・ヤングアダルトまでを対象に読書会も開いています。(高橋洋子)

☆藤野地域に図書館づくりをすすめる会

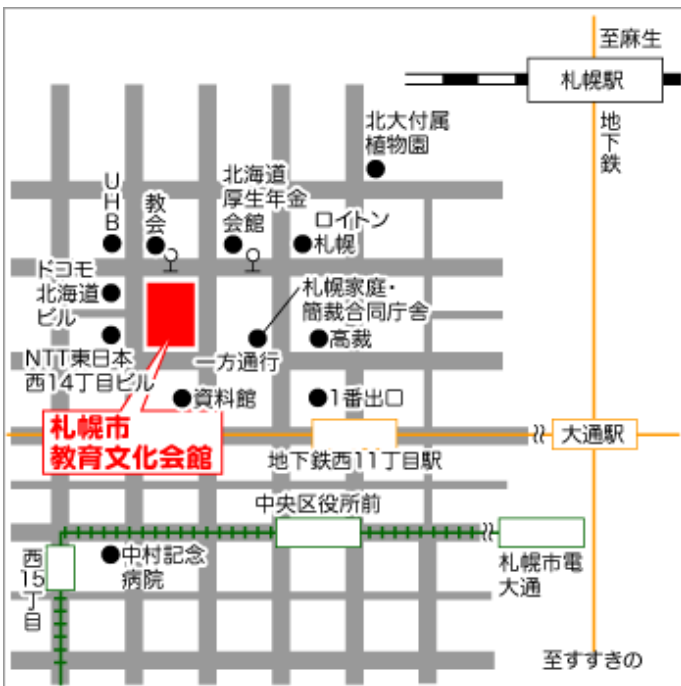
会を設立し36年。図書館が必要です、大切だと行政や地域に発信。議員に会う。通信を発行、全町内会回覧。図書館がないので本来は図書館に行っていきたい文化的行事を自分達で行っている。自然ウォッチング、「むかし~定山溪鉄道が走っていたころのおはなし」の講演会・記録集の発行。(吉野昌子)

☆北海道語り手ネットワーク

「語り」のサークル・個人が交流を深めるため、2005年に発足。札幌での「第28回子どもの本のつどい~語りの部屋」がきっかけでした。以来、会報発行や「おはなし会」開催などで会員同士のつながりを持ってきました。現在、会員は3つの「団体」・40数名の「個人」です。もっと輪が広がるのが願いです。(中辻明)

☆まある。読書会

毎月1回、児童書の読書会を開いています。テーマを決めて絵本などの持ち寄りをする事。発足から17年たちました。会員は現在23名。会員は、読み聞かせサークル、語りの会、創作の会、地域開放図書館などいろいろな活動をしているので情報収集はバッチリ。ランチや飲み会も楽しみの一つです。会員は常に募集しています!(山田逸子)



第42回 北海道こどもの本のつどい 参加申し込み

- ①高校生まで参加費は無料ですが、座席準備の関係上、申し込みをお願いします。
(託児はありませんが、小ホール前方左右が親子席です。ご協力ください。)
- ②参加申し込みのあと、振り込みにて入金をお済ませください。
ゆうちょ銀行 02710-9-52332 北海道子どもの本連絡会
入金確認後、参加票(はがき)を発送いたします。(当日持参してください)
当日は混雑が予想されますので、事前入金・参加申し込みにご協力をお願いします。
- ③お弁当はサンドイッチです。(サンドイッチ工房サンドリアさんからお取り寄せします)
今回、報告集は作成しません。
参加者都合によるキャンセル発生時、返金はいたしません。
いただいた個人情報はこの大会に関わる連絡のみで使用し、大会終了後、破棄します。

参加申し込み締め切り

お弁当が必要な場合 8月20日(火) 参加費事前入金

お弁当不要 8月28日(水) 参加費当日徴収

申し込み内容(高校生以下の場合は明記) メールか FAX でお申し込みください

E-mail hkodomonohon@gmail.com

- 氏名(ふりがな)
- 電話番号
- 住所(郵便番号)
- 大人か高校生以下
- お弁当(必要個数)
- 振り込み金額



申し込み FAX 0155-24-4942 送信日 月 日

1	お名前(ふりがな)	電話番号	(郵便番号)住所	振り込み金額
	区分(どちらかに○)	お弁当 申し込み		
	大人 高校生以下	あり なし		
2	お名前(ふりがな)	電話番号	(郵便番号)住所	振り込み金額
	区分(どちらかに○)	お弁当 申し込み		
	大人 高校生以下	あり なし		